

## 児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2024 年 2 月 14 日

事業所名 こどもサポート教室「きりり」千曲校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		1 時間の個別支援あたり 4 名の定員であるため適切なスペースを確保し療育を行っています。	より安心したり集中したりしやすい環境となるよう配慮してまいります。
	②	職員の配置数は適切である	○		職員の配置は、指定基準を遵守しています。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		パーティションで空間を分け、特性に応じて視覚への刺激を少なくする等の環境作りに努めています	お子様が安全に使用できるよう指導員がサポートを行う等の対応を致します。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		毎日清掃・消毒を行い、お子様のケガ防止のための環境づくりに配慮しています。	感染予防に重きを置いて、玄関の手すり等の消毒の実施や、使用玩具・教材等の消毒も丁寧にやってまいります。
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		毎日朝礼にて業務改善を図っています	研修の成果を活かしていきながら、職員間で考えあっていく中で、お子様の発達支援となるように努めてまいります。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		保護者様へ満足度調査アンケートを実施し、業務改善につなげています。	保護者から発信をしやすい工夫について検討してまいります。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		当社 HP にて公開しています。	保護者向け評価表の結果を踏まえた上で、事業所内評価会を実施した内容を全職員が意識して今後の活動に取り組んでまいります。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○	現在、第三者評価結果はございません。	現在、第三者評価につきましては準備対応中になります。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		1 ヶ月の初任者研修、事例検討会等の研修を実施しています	今後も、様々な分野の研修に参加する機会を設け、積極的に参加し、研修内容を取り入れてまいります。

適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		計画期間ごとにアセスメントを取った上で個別支援計画を作成しています	アセスメントを行っていく際には、保育園や幼稚園、家での姿も大切に、そのアセスメントを元に、保護者様のニーズを客観的に捉えた上で、支援計画を事業所内支援者会議で検討し、計画を作ってもらいます。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		統一したアセスメントシートを使用しています	今後も同様に対応してまいります。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		アセスメントを元に、優先順位をつけて長期目標と短期目標を設定した個別支援計画を策定し、ガイドラインの項目に沿った支援を行っています。	今後も、児童発達支援ガイドラインを遵守し、お子さんの心身共に健やかな成長発達に沿った支援の設定を行えるよう、アセスメントを丁寧に行い、事業所内支援者会議等で考え合い取り組んでまいります。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		定期的なモニタリング、個別支援計画の見直しを行うことで、職員間で情報を共有し計画に沿った支援を行っています。	今後も事業所内支援者会議で支援の方向性を合わせて、計画に沿った支援に取り組んでまいります。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		日々のミーティング等でお子様事例を共有し、擦り合わせを行っています	今後も、様々な角度からの視点を持って活動プログラムを立案してまいります。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		お子さま一人ひとりの特性や気持ち・興味に合わせて、効果的に楽しく学べる指導を追求しています。次の学びにつながる成功体験を重視し、やりたくないことをやらされるのではなく、お子さまが自発的に適切な行動を取れる、学びやすい指導環境を整えています。	複数の職員の意見や研修で学んだ事を取り入れることで固定化を防ぎ様々なプログラムになるよう取り組んでまいります。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	○		個別活動に加えて、月のイベントとして、小集団活動も企画・実施しています	小集団活動・個別活動共に大切に取り組んで参ります。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		朝礼を実施し、職員の具体的な動きが確認できるよう情報共有を行っております。	今後も、情報共有や活動内容の確認を行い、役割確認を行ってまいります。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		夕礼を実施し、その日のお子様の姿がや保護者様からの情報を職員間で共有	今後も、支援後の情報共有を行い、成長発達の支援内容に活かしてまいります。

				できるよう取り組んでまいります。		
⑱	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		毎回支援記録をとり見直すことで、お子様の成長や取り巻く環境の変化に合わせて、指導内容や方法を更新しています。	今後も、<ねらい>に対する支援記録を大切に行い、今後の支援に役立ててまいります。	
⑳	定期的にもモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		6ヶ月に1度計画更新を行っていますが、保護者様との振り返りや職員間での情報共有の中で新たに課題が挙げられた場合は、その都度見直しを行っています。	今後も支援計画の見直しに役立ててまいります。	
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		6ヶ月に1度計画更新を行っていますが、保護者様との振り返りや職員間での情報共有の中で新たに課題が挙げられた場合は、その都度見直しを行っています	今後も同様に取り組んでまいります。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		支援会議等で情報共有を行い、その後のより良い支援に生かしています。	情報共有を行い、支援の方向を同じくして連携を大切に取組んでまいります。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	○		該当者なし	該当者なし
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	○		同上	同上
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		支援会議等で情報共有を行っています。	今後も、入園先へ丁寧な情報提供を行い、お子さんが安心して入園していけるよう、連携を行ってまいります。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		支援会議等で情報共有を行っています。	今後も、就学先へ丁寧な情報提供を行い、お子さんが安心して進学していけるよう、連携を行ってまいります。
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		外部専門家による研修や教材・プログラムの監修をおこなっています。	今後も各関係機関との連携し、研修も積極的に参加してまいります。

	⑳	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		○	交流については、現在は行われおりません。	ご要望に応じて検討していきます。
	㉑	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している		○	部会や会議等に参加できるよう努め、より良いお子様の支援につなげるために情報共有を行っています。	今後も機会があれば、参加してまいります。
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている		○	毎回の支援終了後に、保護者様へフィードバックの時間を設け支援の様子をお伝えし、課題の共通理解を行っています。	お子さんの支援について発達の様子を伝えたり、家庭で行える事を伝えたりして発達をサポートしてまいります。
	㉓	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている		○	支援後のフィードバック時に家庭での対応方法についてアドバイスを行っております。	今後も、ニーズに合わせて「ペアトレ」を開催できるように、準備してまいります。
保護者への説明責任等	㉔	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている		○	運営規程、利用者負担等について、契約時に丁寧にご説明するとともに事業所内に重要事項説明書を掲示しています。	職員間で内容の確認をし、保護者様からの質問には随時対応してまいります。
	㉕	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている		○	契約や計画更新時等で支援内容の説明を行い、保護者様から同意を得ています。	支援のねらいがどこにあるのかということが伝わるように、保護者様の立場に立って説明を心がけてまいります。
	㉖	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている		○	主に支援後のフィードバック時に相談に応じております。	保護者様のご希望に合わせて「事業所内相談支援」の対応も継続してまいります。
	㉗	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○	今年度の保護者会は3月を予定しております。	1年に1回以上、ご家庭の要望を踏まえ、交流会や座談会の開催を計画してまいります
	㉘	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している		○	事業所に受付者・解決責任者を選任しております。相談や申入れに対しては、社内フローを定め迅速かつ適切に対応しています。	相談をしやすいように、保護者様やお子さんと話をする機会についてお知らせしてまいります。
	㉙	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している		○	Instagram・LINEでの発信や教室内に活動内容やイベントのご案内等を掲示しています。	今後も保護者様にお知らせを行ってまいります。
	㉚	個人情報の取扱いに十分注意している		○	個人情報に記載された書類は鍵付き書庫に保管しています。また、個人情報にアクセスできる端末はパス	個人情報の取り扱いに関する研修を開催していきます。

				ワードを設定する等、適切な対応を行っています。	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○	合理的配慮を推進し、お子様・保護者様の状態に応じて、ICT やその他視覚的情報などを活用して意思疎通・情報伝達等を実施しております。	ケースに合わせて、柔軟な対応を心がけていきます。
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○	月に数回イベントを開催し、無料で見学・体験できる機会を設けています。	今度も同様に取り組んでまいります。
非常時等の対応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○	マニュアルを策定し、定期的に研修・訓練を実施しています。	今後も、年度始めに、防災訓練計画を立て実施してまいります。
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○	月 1 回の防災訓練を実施しております。	今後も、年度始めに、防災訓練計画を立て実施してまいります。
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○	保護者様面談や支援者会議等でお子様の状況を確認しています。	年度始めに情報を更新していきたいです。
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○	全てのお子さまについて、アレルギーの有無を確認し、指導時に該当物質との接触が起こらないよう留意しております。	今後も同様に対応してまいります。
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○	ヒヤリハット事例が起こった際には、ヒヤリハットの報告書を作成し、職員間で共有しています。	事例を知ることで、発生の防止に繋げてまいります。
	④⑯	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○	虐待防止・身体拘束防止・権利擁護委員会を設置し、マニュアルを策定し、研修を実施しております。	今後も、県や市が開催する虐待研修に積極的に参加し、そこで得た情報を事業所内虐待防止研修で共有してまいります。
	④⑰	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○	マニュアルを策定し、研修を実施しています。保護者様へは、契約時に丁寧に説明し、個別支援計画の特記事項にも記載しています。	今後も計画書への記載を行い、緊急時の対応について事前説明を行っていくようにいたします。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

## 児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2024年2月14日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」千曲校

保護者等数（児童数）：11 回収数：11 割合：100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9	2				
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	9	1		1	・専門性は人による。	専門機関と連携し助言や研修を受けることで職員の専門性の向上に努めてまいります。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	9	2				
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	9	2			・殺風景に感じ、もう少し飾りなどあっても良いのかなと思う。	子どもたちが活動の中で取り組んだ季節に合った作品を展示するなど温かみのある過ごしやすい空間を作ってまいります。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	11					
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	11					
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	10	1			・担当する先生によって子供の支援状況が引き継がれない印象。	支援終了後に職員間で支援の振り返りを行い、情報を共有し次回支援に活かせるよう取り組んでまいります。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	10	1			・いつも飽きないよう臨機応変にやってくれる。	ありがとうございます。今後もお子さまの状況に応じた柔軟な活動プログラムを組むようにしてまいります。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6		2	3		

保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11					
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	11					
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	5	1	1	4	・どうい対応をしたか細かく報告があり、それを参考にしている。	ありがとうございます。今後もご家庭で参考にさせていただけるような支援に努めてまいります。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	10	1			・どうい対応をしたか細かく報告があり、それを参考にしている。 ・担当する先生によって理解されていない印象。	保護者様と十分なコミュニケーションを取り、お子様の発達状況や支援についてのご要望などを理解し支援に繋げてまいります。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9	2			・いつも丁寧に伝えてくれる。育児に対する助言があれば是非欲しいです。 ・質問した際の返答の差が出てしまう。分からない事を確認してもらえると安心します。 ・生活のスタイルに合わせて助言してくれる先生もいます。先生と子どもの発達、成長について喜びを共感していただければ保護者は救われます。	支援終了後に保護者様への丁寧な報告とともに保護者様からの質問に対し適切な助言ができるよう努めてまいります。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	3	1	3	・機会があるのか分からない。	ご家庭の要望を踏まえ、交流会等の開催を予定していきます。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	8	2		1		
⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11						

	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	8	2	1			
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	11					
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	11					
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11					
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	10			1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先生との交流ができたことで子どもにとっても行く場所ができました。</li> <li>・気分次第がおおむね楽しみにしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ありがとうございます。今後もお子さまが安心できる場所となるよう支援してまいります。</li> <li>・お子さまの気持ちに合わせて活動内容を柔軟に対応させていただきます。</li> </ul>
	㉓	事業所の支援に満足しているか	10	1			<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当する先生によっては支援計画を把握していないように感じる。</li> </ul>	職員間で個別支援計画を確認し、支援に繋げていくよう努めてまいります。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。